

## 令和6年度 町長と語る会の結果報告

町の公聴事業の一環として、10月15日に「町長と語る会」が開催され、今回は、来年度に実施する町政70周年記念式典に参加する中学生を対象に、未来のまちづくりを考える機会とすることを目的に実施されました。これからを担う若い世代ならではの視点でのご意見に、有意義な意見交換が行われました。



参加者	意見	回答
本郷中 あかざわ はづき 赤澤 葉月	高齢者同士の交流や日常生活への支援など、高齢者が住みやすい町にするための取組は。	高齢者を支援するための計画はたくさんありますが、例えば、移動スーパー、緊急通報装置、地域包括支援センターによる高齢者支援、救急医療情報キット等があります。本町は県内で一番高齢化率が低い町ですが、それでも高齢化率は25%を超え、これから伸びていくことが予想されますので、高齢者支援には力を入れていきます。
本郷中 のざわ しゅうせい 野澤 柊成	カーブミラーや看板など、安全のための施設の点検や新設についてどのように取組んでいるか。	日常的な点検のほか、学校の関係者、地域、役場で合同パトロールをして通学路の点検をしています。カーブミラーや防犯灯は自治会長から要望してもらい、危険なところから優先的に付けています。皆さんも危険なところに気づいたら、学校の先生に言ったり、親御さんから自治会長に言ってもらえば、現場を見て対応していきます。
本郷中 つるみ よしひろ 鶴見 吉裕	人の動きが活発な町にするためLRTを町まで接続してほしい。LRTを延伸させる考えは。	LRTは宇都宮市が事業主体で、既に開通している宇都宮駅東側は15kmで685億円、計画している西側は5kmで400億円と市は見込んでいます。LRTで便利になるのは良く分かりますが、本町に引く場合、相当の距離を宇都宮市内で伸ばすことになり、市がやろうと言ってくれないとできない、整備費のことを考えると難しいという状況です。
上三川中 かとう ぎん 加藤 銀	特産物が多く農業が盛んな町にしていきたい。農業人口を減らさないための対策は。	本町は3本の川の町で肥沃な農地が広がっており美味しく優良な農産物を産出しています。町では国や県と共同で支援金を出す等により、新しく農業を始めてくれる方や、今農業を頑張っている人への支援を行っています。スマート農業などの新しい技術も取り入れながら、本町の農業を守っていききたいと思います。
上三川中 よしだ みさき 吉田 美咲	町の知名度を高めるためSNSが効果的です。現在どんなPRをしていて、更に工夫して活用する考えは。	町では、かみたんメール、X、LINE、Facebook、Instagram、YouTubeで情報発信しています。以前YouTubeで町の交通網を全部封鎖したら日本の経済が止まってしまうという「上三川独立宣言」という動画を作りました。皆さんが見たいと思えるような情報発信を考えていきたいです。アイデアがあったら後でも良いので逆に教えてください。
上三川中 いけや まゆ 池谷 真優	ORIGAMIプラザは多くのふれあいのある施設になってほしい。どのような場所にしていきたいか。	ORIGAMIプラザは中央公民館と子育て支援センターの機能がいった施設です。足を運んで楽しいとか、こんな企画があったら皆さん出てきやすいとか、いろいろなメニューを企画しています。小さいお子さんを持つ親御さんの情報交換の場や、子供たちからお年寄りまでみんなが集まって交流できて、そんな施設になれば良いと思っています。
上三川中 たしろ りょうが 田代 凌雅	防災施設が安心して利用できるよう定期的な点検を。災害から町民を守るための取組は。	町の施設は定期的に点検し、異常があれば補修や補強をしています。避難所は備品のチェックや使い方を学ぶ等、役場職員も訓練しています。その場所が安全か危険かハザードマップで確認できますが、近年はダウンバーストやゲリラ豪雨等、どこにいても油断はできないので、日頃からの準備、自分の身は自分で守ることが大切です。
上三川中 よしだ はると 吉田 晴翔	計画を立てるのが苦手です。事業を計画するとき心がけていることや気を付けていることは。	税金を使って運営しているので、少ないお金で効果が出るようにを念頭に、専門家などいろんな人に話を聞きながら計画を作っています。個人の計画も大切で、大谷翔平選手は目標達成のために何をすべきかを高校1年生の時に考えて、それを今でも実践しています。自身の立てた計画に合わせてやっていけば達成の方向に進んでいくと思います。
明治中 こじま あい 小島 藍	大きな道路があり町外の人の交通事故が多い。町内・外に対する事故防止の取組は。	新4号国道など幹線道路が多いので、事故が起きると大きな事故に繋がり、それは町外の方が多いです。街頭や町外の方も来る商業施設で交通安全の啓発運動をしていますが、それで完璧とは言えないです。相手任せではなく、青信号でも相手が止まったのを確認してから進む、のように自分が怪我をしないように取り組んでいきたいです。
明治中 うすい みゆ 薄井 心優	気温が高く体育の授業や部活動ができない時間帯がある。体育館にエアコンをつけてもらいたい。	今年の夏も本当に暑くて、あの気温の中で運動するのは非常に危険な状態になってしまいます。10校の体育館全部にエアコンを付けるのはものすごくお金がかかるので、どうしたら効果的なものができるかと、職員も一生懸命研究しているところです。できるように、何とか頑張りたいと思います。
明治中 こじま ほのか 小島 愛加	活力ある町にするため、働き手や地域の担い手不足の解消としてどのように若い人を増やす考えか。	栃木県では特に20歳から24歳までの女性が県外への引っ越し等で減少しています。都会に出て何か魅力がなければ町に戻ってきてくれません。町では産業団地を作り職場を確保したり、道の駅で農産物を受け容れたり、町の活性化や、町の魅力を上げて、皆さんが町外に行った後も戻ってきたいと思ってくれるような町づくりを目指しています。

町ホームページでは掲載した以外のご意見や写真も掲載しています。  
いただいた貴重なご意見等は、今後のまちづくりに反映してまいります。



▶ 問い合わせ先=企画課 情報広報係 ☎ 0285 (56) 9117

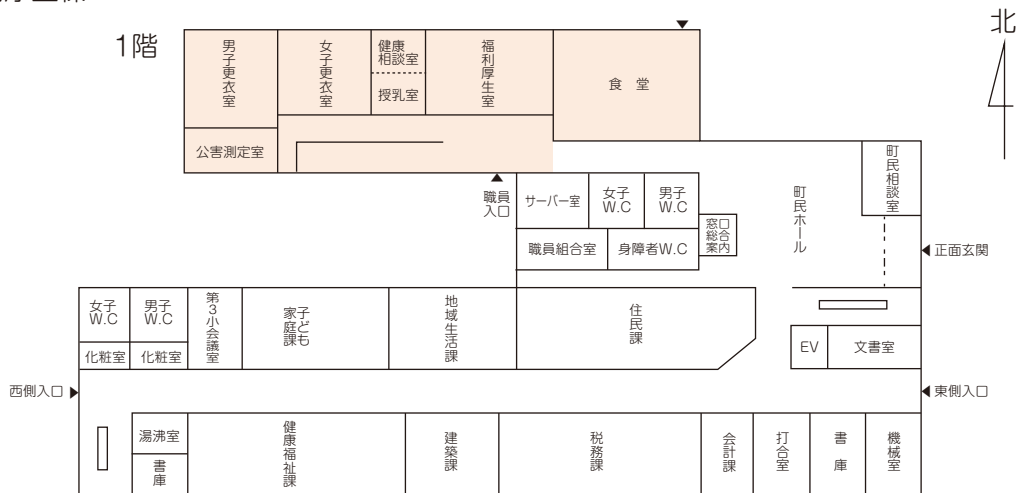
# 庁舎内部大規模改修工事のお知らせ

令和6年10月から、上三川町役場庁舎の内部大規模改修工事を実施しています。工事は解体作業を伴うため、騒音が発生する場合があります。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

なお、改修に伴い、農政課(農業委員会事務局を含む)・商工課・都市建設課・上下水道課の4課は、9月24日から旧中央公民館(仮庁舎)で業務を行っています。

○今年度工事予定箇所(通行制限が出る箇所)

・1階福利厚生棟



※着色箇所が主な工事対象範囲です。その他の箇所に大きな制限はかかりません。

▶問い合わせ先=総務課 庁舎改修班 ☎0285 (56) 9174  
 建築課 建築係 ☎0285 (56) 9148

# 水道管の凍結にご注意ください

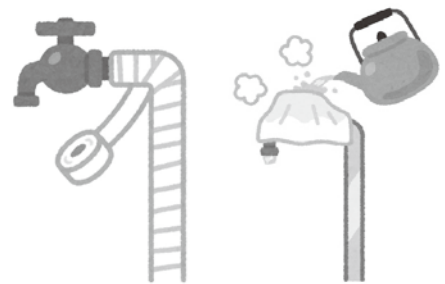
気温が氷点下になると、蛇口や水道管が凍結によって水が出なくなったり、破裂して水が噴き出したりする恐れがあります。気象情報に注意し凍結対策をしておきましょう。

対策方法などは、町のホームページに掲載していますのでご確認ください。

▶水道管の凍結にご注意ください  
 (町ホームページ)



▶問い合わせ先=上下水道課 上水道業務係 ☎0285 (56) 9168



日用品、生活雑貨、作業用品、季節の商品、LPガス、灯油  
**暮らしの店 EBIHARA 海老原善次商店**

プレミアム商品券使えます。商品1つからでも配達します。☎0285-56-2065

ギャラリー & 多目的スペース **やねうら** ご利用を、随時受け付けています。お気軽にお申し込みください。

上三川町上三川4879 FAX 0285-56-0390 URL <https://ebiharashouten.jp/>

